

# 質 疑 一 般 質 問

## 本市の子育て支援策について



いなむら ちひろ  
**稲村千尋** 議員

熱海成風会  
◆ 所属委員会 ◆  
観光建設公営企業委員会  
公共施設整備等特別委員会  
(委員長)

### その他の質問項目

- 下水道事業と浄化槽法定検査
- 本市の清掃工場

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから



**質問** 国は2019

年10月から幼児教育・保育の無償化を始め、3歳から5歳児クラス全ての保育料が無償化された。また齊藤市長はゼロ歳児から2歳児の保育料が無償化されていない中、全入化を前提に、完全無償に向け取り組むと表明された。本市においてゼロ歳児から2歳児の保育料無償化は、進んでいるのか。

**答弁** 就学前児童の全入化と保育料無償化については、現在まで達成できていない。在宅保育の方との公平性

を重視するとともに、物価高騰による学校給食費等の保護者負担軽減の助成に優先して取り組んでいる。

**質問** 齊藤市長は、地元企業への就職を促進するため、そのことを条件とした奨学金の導入に取り組むと表明されている。どのような検討がされているのか。

**答弁** 教育委員会としては、少し視点を広げ、全国的に不足する保育士や教諭、看護師など国家資格等を必要とする※エッセンシャルワーカーの養成に資

する給付型奨学金制度の創設を念頭に具体化を目指したい。

**質問** 本市では、奨学金の返還免除について、卒業後1年以内

に熱海市内に居住し、5年経過した場合は、返還金の2分の1が免除されるとの規定がある。卒業後1年以内を卒業後5年以内と規定を緩和できないか。

**答弁** 規定緩和が市内への就職を促す施策として有効となり得るか考察し、奨学選考委員会に提案、検討いただけるよう考え方を整理したい。

規定緩和が市内への就職を促す施策として有効となり得るか考察し、奨学選考委員会に提案、検討いただけるよう考え方を整理したい。

## 本市の基幹産業等の人手不足解消について 避難行動要支援者について

**質問** 宿泊施設側から副業・兼業などのダブルワーク人材の受入が人手不足解消につながるの声があり、本年度は市内5施設をモデルとして人材マッチングに向けた伴走を行っているとのことだが、現状どのような状況か伺う。

**答弁** 就労実態把握調査と並行して、プチ勤務に関心を持つ宿泊施設の方々に説明会を行いその中で、本年度5事業者をモデルとしてプチ勤務の取組を始めた。求人者に応募意欲のわくような企業情報の作成を行い、求人サイトへの登録を進めている。調査で週数日・短時間の就労を希望する方が一定数確認できた。雇用につなげこの取組が拡大することを期待する。

**質問** 市内の要支援者に該当する市民約1600人への調査に対し、約500件の同意書が返送されたとのことだが、今回の意向調査でどのような状況を把握し、これらの情報をどのように管理して活用していくのか伺う。

**答弁** 意向調査によって、どの地域にどのくらい避難の際に支援が必要な方がいるのか把握することで、今後、これらの情報をデータで管理し、担当地区の民生委員や自主防災会に情報を提供させていただき、地域においてあらためて災害時における対応や日頃の備えなどについて検討していただきたいと考えている。



ごとう ゆういち  
**後藤雄一** 議員

公明熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

(副委員長)

公共施設整備等特別委員会

### その他の質問項目

- 市営住宅
- 総合防災訓練

11月定例会質疑・  
一般質問の様子は  
こちらから

